

8 . 埋設部根入れ深さ測定装置「NST-2」

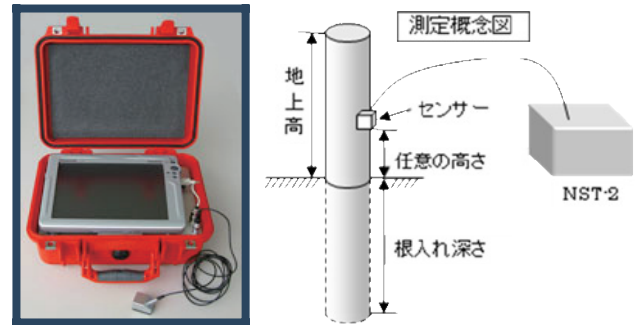
超音波による埋設部根入れ深さ測定

日進工業株式会社 ○ 中光真史
S W R 株式会社 山口英俊

1 . はじめに
近年、ガードレールや横断防止柵等の健全性評価のため、埋設部の根入れ深さを測定している。測定装置は、非破壊による測定装置である。

2 . 測定原理
本装置は超音波を使用し、センサーから対象物までの距離を換算し、表示装置で特徴を測定する。①他の超音波より測定距離が長い。②対象物の側面から測定可能。③測定結果をリアルタイムで表示可能（解析が必要な場合あり）④測定データをSDカードに保存し、報告書作成に使用可能。

3 . 装置の構成
① NST-2 本体
② 超音波センサー
③ パソコン



4 . 測定方法
① 対象物の任意な位置へセンサーに接触媒質を塗布しセットする。
② 測定を行い、データを保存する。
③ データの解析、報告書の作成を行う。

5 . まとめ
本装置は根入れ深さを測定に特化し、精度や作業性、認識性の良さが特徴で、迅速で簡単に測定が可能であり、NET I Sにも登録されている。

今月3月に非破壊検査導入が明記された通達が出され、工事管理の方針も高まることから、今度も本装置が採用される。